

(議長)

次に、小林議員の発言を許可致します。

「小林議員」

はい、議長。

(議長)

「小林議員」。

「小林議員」

それでは、早速質問に入らせて頂きます。

1 項目目、子ども子育て支援事業について、2 点お聞きします。

1 点目ですが、国では、平成24年8月に認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の新たな給付や認定、認定こども園法の改善等を盛り込んだ、子ども子育て関連三法に基づく子ども子育て支援新制度の施行のため、本事業がスタートしましたが、基礎自治体、市町村が実施主体であります。市町村は、地域のニーズに基づき計画を策定、給付事業を実施しますが、子ども子育て会議の設置については、市町村等の設置努力義務になっております。

江差町では、子ども子育て会議を設置し、平成27年度から平成31年度までの5カ年計画で、江差町子ども子育て支援事業計画を策定しておりますが、各年度ごとの点検評価を行うとしております。平成29年度までの子ども子育て会議での評価、また今後の課題について、ご答弁お願いします。

次に、2 点目です。近年、ノロウイルスや季節性インフルエンザ等抗原性が大きく異なる新型インフルエンザの集団感染が懸念されております。江差町では、病児保育中に、急に具合が悪くなった場合や、病後、治療後も体調に不安の残る児童の保育事業は行っておりません。安全安心して子どもを預けられる環境の整備の必要性があると思いますが、ご見解をお願い致します。

(議長)

はい、「町長」。

「町長」

小林議員の1 問目にお答え致します。

本計画は、平成27年度から31年度を期間とし、町民ニーズや江差町子ども子育て会議での議論を踏まえ、策定したものです。策定2 年目となる今年度は、今年9 月に事業を所管する関係課を招集し、事務局会議を開催したところですが、個別の状況を把握する事

務を3月中旬に取りまとめすることで進めております。その後、3月下旬に子ども子育て会議を開催し、計画の進捗状況並びに課題等を整理する状況となっており、遅れ気味の進捗状況です、にございますが、ご理解願いたいと思います。

次に、病児、病後児保育へのご質問でございます。通常保育園では、発熱や嘔吐の有無等を確認し、重症化の恐れのある病気については、他の園児への感染の心配がないと判断された場合に保育園での受け入れを行っている現状にあります。議員ご指摘のように病児、病後児児童保育事業につきましては、専任の保育士と看護師の配置を要することに加え、専門スペースを確保する必要があること等から、実施しておりません。

子育て支援策として、事業の必要性は認識しておりますが、今後の検討課題とさせていただきますと考えております。

「小林議員」

はい、議長。

(議長)

はい、「小林議員」。

「小林議員」

はい。2点、再質問させていただきます。

子ども子育て支援事業計画に基づく施策の進捗状況に加え、計画全体の成果についても点検評価することが重要であると計画書にも明記されていますが、どう点検評価するのか。漠然としすぎて分からないということです。

例えば、基本目標4に記載されています、公園整備事業について、どういう風に点検評価するのか。各公園を点数等で採点するのか、それとも計画策定前に行ったアンケート経過等を踏まえながら、町民のニーズに叶うように議論をしていくのか、お聞きします。

会議自体は、あくまでも努力義務であろうとは思いますが、進捗状況の管理はとても重要ではないかと思えます。この計画の上位に、この第4期福祉、江差町福祉、地域福祉計画書もあります。これにも反映されていなければいけない訳ですから、P D C A、P l a n、D o、C h e c k、A c t i o nをしっかりと議論して頂きたい、と思えます。

まず、あのどういう風に点検評価されているのか、どういうそれをあのお聞きします。

(議長)

はい。「(町民)福祉課長」。

「町民福祉課長」

はい。ただ今あの評価方法に関する質問でございます。

方法としますと、議員の質問にありますように、指標を用いる方法、更には指標ではなくニーズを、に対する評価がどうであったかという内容になってございますが。現在全ての物について、指標を用いた計画とはなってございません。指標のものと、ニーズのもの、という形になってございます。

冒頭、町長答弁でもさせて頂きましたように、現在、その事務を進めている段階にありますので、ものによってはですね、指標や、ものによってはその検討課題がどこまで進んでいるのかというような内容になろうかと思っておりますので、宜しくお願い致します。

(議長)

検討中で。

はい。2問目ですか。

「小林議員」

はい、じゃあ2問目入ります。

(議長)

はい、2問目。

「小林議員」

2問目、公共施設等総合管理計画について、3点伺います。

1点目ですが、これまで議会でも質問して参りました公園の件であります。

社会文教常任委員会でも、素晴らしい意見を提出させて頂きましたが、今般策定されました公共施設等総合管理計画におけるインフラ系施設に関する方針によりますと、公園に関しては点検を実施し、予防保全型の維持管理、また安全配慮の視点から撤去、修繕、更新等の方針を定める、とされています。今後の撤去、修繕、更新等の方針をいつまでに定めるのか、お聞きします。

2点目です。具体的に松ノ岱公園について、お聞きしたいと思えます。

松ノ岱公園、比較的新しい円山町のセブンイレブンの向かい側に、通称つたやの沢があります。ここは、近隣の町民の皆さんや近くの幼稚園、保育所園児が自然環境と触れ合える最適な公園と、現場の保育士さんからも伺いました。是非、自然と触れ合える公園をとお願ひもされました。特に、安全に配慮、利用しやすい環境作りを急ぐべきと考えますが、見解を伺います。

3点目ですが、子育て福祉関連施設に関する方針では、園児数の減少に伴う統廃合を検討し、多機能を加えた複合化も視野に入れながら検討、となつていますが、どことどの保育園の統合の検討なのか。また、多機能を加えた複合化とはどういうことなのか、説明をお願い致します。

「町 長」

議長。

(議長)

はい。「町 長」。

「町 長」

小林議員の2問目にお答え致します。

まず、公園の撤去、修繕、更新等の方針についてのご質問でございますが、町と致しましては、利用者の安全性を確保するため、遊具に限らずベンチ等の設備も含め、老朽化が著しいもの、破損しているものについては、撤去を進めているところであり、多少の補修をすることでまだ使用に耐えうるものについては、補修を進めているところでございます。

ここ一兩年においては、12か所において、破損したブランコやシーソー、ベンチ等の撤去、補修の他、逆川森林公園の炊事台と丸太椅子の全面補修等を実施してきているところです。

議員ご質問の方針についてですが、昨年の第1回定例会で答弁申し上げたように遊具等の撤去や補修等は3年程度で行い、その後に公園全体として遊具等の設置や更新を検討していくこととしております。その際に、ある程度の方針を定めていきたいと考えております。具体的な更新等の内容は、予算の状況を勘案しながら、とはなりますが、そのような考えに基づいて公園の維持管理を進めて参りたいと考えておりますので、ご理解頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

次に、松ノ岱公園の安全への配慮、利用しやすい環境の整備というご質問ですが、松ノ岱公園は、都市公園として、都市機能の一部を担い、町民の憩いの場として利用されておりますことは議員ご案内の通りでございます。特に、通称つたやの沢と言われる個所は、周りを、周りが緑に囲まれ静かで町の喧騒から離れることが出来、時にはリス等の小動物を見かけることもある等、自然豊かな公園として親しまれているところです。

このような公園を、安心してかつ快適に利用して頂くため、管理人を配置し、維持管理に努めているところであり、安全性や利便性の点において、早急に整備しなければならない課題はないものと現状では認識しているところでありますが、なお対処すべきと思われる問題等がありましたら、内容を精査した上で、必要であればその方策を検討して参りたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。

3つ目の保育所の統廃合検討に関するご質問です。まず、統合の検討対象とする保育所は、北部に所在する日明保育園と水堀保育園の2か所を考えております。また、多機能を加えた複合化に関しましては、現在、日明保育園で実施している子育て支援センターと、江差北小学校校下で行われている学童保育所の機能を想定していますが、いずれも園児数

の推移、地域や父母等の理解、更には財源対策等も含め、施設の在り方を総合的に検討した上で、方針を立てていきたいと考えておりますので、ご理解願いたいと思います。

(議長)

小林議員、質問ありますか。

「小林議員」

はい、再質問させていただきます。

(議長)

はい、「小林議員」。

「小林議員」

はい。2点、再質問させていただきます。

具体的に今現在、子どもたちや保護者の方が利用している公園への遊具の設置は、3年程度という答弁でしたが、なるべく早めに、今江差に住んでいる子育て世代への投資もしていかないと、あの塚本議員もおっしゃっていましたが、子育ては隣町で、という家庭も増えるかと思えます。

すいません。で、質問に移らせて頂きます。

老朽化著しい施設での保育の改善は、急務かと思えます。特に、日明保育園は土砂災害の危険もあります。既存の保育園を統廃合し、先に質問しました病児保育事業スペースも付設した認定子ども園への移行を検討はされているのでしょうか。お聞きします。

(議長)

はい、「町民福祉課長」。

「町民福祉課長」

はい。

日明保育園に関する、統合保育園に関する質問でございます。

最後にあの認定保育園、更にはその病後・病児保育に関する検討というお話でしたが、病児・病後に関しましては、議員ご承知のように、保育士並びに看護師の配置を常時行う必要があるということがありますので、現時点では、その部分に関する検討は行ってございません。以上です。

(議長)

誰だ、今2つしたのか。

「財政課長」。

「財政課長」

はい。

公園の遊具または設備等の整備のロードマップ、何年位で、ということでございますけれども、町長の答弁にもありました、昨年的一般質問でもお答えしてございますけれども、3年程度で、28・29・30年度位で、考えてございます。もう少し残ってございますので、それがきちんとあのかく、子供たちや利用者が何か怪我したりしないようにと、それを最優先にちょっとやらせて頂いて、その後に、公園全体として、どのような整備が必要か、というのをきっちり検討させて頂きたいと思っておりますので、ご理解を頂きたいと思っております。

(議長)

はい、いいですか。小林議員。

「小林議員」

以上で終わります。

(議長)

これで、小林議員の一般質問を終わります。

20分まで休憩致します。3時20分まで。